

■第2回新下関市立病院基本構想検討委員会が出された主な意見

番号	発言者	ページ、項目番号など	意見内容	回答
1	森委員	P16 4 新病院が担うべき医療機能について	そもそも2病院の統合という話は急性期医療の集約化を主眼としているため、ここに、各病院が役割分担を図ることが必要というような文言が必要ではないか。	該当部分に、4病院間で役割分担や機能集約について協議を行う旨を追記します。
2	森委員	全般	最新の国勢調査データを用いた推計によれば、下関市の人口は前回推計より更に減少する見込み。更に新型コロナウイルス感染症の影響で患者数が減っている。コロナ前のデータを用いた推計は現状を捉えられておらず、それを基に検討した本基本構想は見直すべき。	直近の医療需要の把握及びそれに基づく将来推計については、国の重点支援区域に対する技術的支援を活用して、令和6年度中に、令和5年度のDPCデータを用いた分析を行いたいと考えています。 本基本構想は、具体的な病床規模を決定するものではなく、新病院が担うべき役割や機能等に関する本市の方針を明らかにするために策定するものですので、ご理解をお願いします。
3	森委員	全般	病床数に関しては、人口や医療需要といったデータを提示し、市民に開かれた場で議論する必要がある。	昨年度まとめた「第2次中間報告」については、内容を図等により説明した「第2次中間報告の解説」を作成し、シンポジウムや説明会を通じて市民に説明を行いました。 今後も、随時、下関医療圏の急性期医療の現状について説明する機会を設けていきます。
4	森本氏 (河村委員代理)	全般	入院患者数だけでなく、医師の確保・育成、救急搬送件数の増加等の状況も踏まえ、適正な規模の病床数としてほしい。	いただいたご意見は、今後策定する基本計画を検討する際に参考にさせていただきます。
5	森本氏 (河村委員代理)	全般	コロナパンデミックで行政と医療の連携が非常に重要ということを改めて認識した。経営形態については、行政がしっかりと関与できるような形になるよう検討してほしい。	いただいたご意見は、今後策定する基本計画を検討する際に参考にさせていただきます。